

### 美しい音色秋風とともに

#### 門田貝塚弥生祭り

門田貝塚史跡公園（邑久町尾張）で9月18日、創邑会主催の第

5回門田貝塚弥生祭りが開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

祭りは邑久中学校生徒の曙太鼓演奏で開幕。口笛音楽演奏者のもくまきあきさんの口笛演奏、ブラスバンド、ヴェイアントのオカリナ演奏などがあり、美しい音色が会場に響き渡りました。

会場には、紙鉄砲・火おこし・竹馬など昔懐かしい遊具も用意され、子どもたちは思い思いの遊び方を楽しみ、楽しいひとときを過ごしていました。



ゆめっこクラブの皆さんがマツケンサンバを披露

### 地域の一大行事に絆深まる

#### 福岡だんじり祭り

福岡だんじり保存会主催の福岡だんじり祭りが10月9、10日の2日間、長船町福岡で行われ、大勢の皆さんでにぎわいました。

婦人会、子ども会などが協力し合い、何日も前から準備。市指定重要文化財のだんじりを1、200本の花で飾り、もち投げ用のもちも4俵準備。祭りの2日間、福岡の町並みをだんじりが巡行。10日には

行幸幼稚園児たちも参加しました。初参加の二宮慶子さん（31歳、長船町福岡）は、「昔からあるお祭りに参加でき、手作りの温かさを感じ、ずっと続いてほしいと思った」とうれしそう。この祭りは豊年を祝い江戸時代から始まったもので、地域の皆さんのふれあいの場となっています。



地域の皆さんに引かれ、華やかなだんじりが福岡の町並みを練り歩きました

### まだまだこれから！

#### 市老連邑久支部老人スポーツ大会



「入れ！」かごを目掛けて、それっ！

市老連邑久支部老人スポーツ大会が10月5日、邑久スポーツ公園で開かれ、約600人が参加。地区別9チームに分かれて5つの競技を行いました。

ゲート通しやグラウンドゴルフには、日ごろから練習を積んでいる各地区の代表が選手として登場。大勢の皆さんが見守る中ではつらつプレー。玉入れでは、やめの合図まで一つでも多く玉を入れようと頑張る皆さんの姿がありました。

優勝は裳掛チーム、準優勝は今城チーム。参加者の皆さんは、気持ちの良い汗をかき、親睦を深めた1日でした。

### 体育の日にさわやかな汗

#### 市スポーツフェスティバル

10月10日、市内各会場では第1回瀬戸内市スポーツフェスティバルが開催されました。

牛窓会場では、親子連れがニュースポーツやソフトバレーに挑戦。長船会場では、チャレンジ卓球やキックターゲットを楽しんでいました。

### 終始笑いと感じの舞台

#### 長船で猿まわしと講演会

ゆめトピア長船で10月2日、猿まわしと講演会が開催され、約250人の家族連れが猿まわし芸を楽しみました。

山口県光市指定無形民俗文化財にも指定されている周防猿まわしの会の勘平君（8歳）と福之助君（1歳）が、ハードルジャンプ・飛び込み前転・玉乗り・竹馬などに挑戦。会場のお客さんは、終始笑いと感じで拍手が絶えませんでした。講演では、村崎梅二郎周防猿まわしの会長が、「猿まわしは、猿と人間の信頼関係が大切。猿は人間に負けない能力を持っている」と、日本で最も古い芸能猿まわしについて語りました。



猿のダイナミックなジャンプに、会場の皆さん拍手喝さい

### 市の特産品に育てたい

#### マコモタケ試食会

J A せとうち総合センターで10月6日、マコモタケ試食会が開催されました。マコモは中国原産のイネ科の多年草で、根元の部分がタケノコ状に肥大化。食物繊維が豊富で、タンパク質やビタミン、ミネラルを含むマコモタケは、瀬戸内市の転作物として、水田でも栽培できると昨年から定植しました。

この日は収穫したマコモタケで試食会。炊き込みごはんやてんぷら、酢の物とさまざまな調理法で食されました。試食した立岡脩二市長は「おいしいねえ。瀬戸内市の特産品として育てていきたい」と話していました。



「さて、どんな味かな？」

炊いても、いためても、酢の物でもおいしくいただけます